

「越DGs」で学生最優秀賞受賞

越 越 町おこし新聞

越越の未来へ発信

発行元 越越中学校
越越アンテナ隊
福井市大味町 29-83
電話 0776-89-2045
2022年3月25日発行
【第50号】



1月30日(日)、FUKUI SDGs AWARDSの最終審査会が福井駅前のハピリンホールで開催されました。最終審査会では、36組の出場者の内、書類審査によって選ばれた10組だけが参加することができます。最終審査会では8分間のプレゼンテーションと5分間の質疑応答を行います。越越中学校は、今年度、越越中学校が作成した「越DGs」について、1年生が発表を行い、見事、学生優秀賞、勝山市賞、大野市賞を受賞することができました。

発表した1年生にインタビュー

発表する前はとても緊張していましたが、これまでのたくさんの取組についてしっかり伝えることができました。発表した時は、伝える人に向けて目を見たり、大きな声で伝えようとしていたり、3人で協力して色々工夫したりしました。発表後は、他の学校や企業の方の発表よりよかったですと思いました。入賞した時は、とてもうれしかったです。練習の成果が出せました。応援してくれた地域の方や学校のものみなにも感謝しています。今後も、越越PRを頑張っていきたいと思います。関係を深めることができる貴重な時間となりました。



1/20 1年生の発表練習



1/26 1年生の小学校訪問



1/30 最終審査会当日



2/1 学校での表彰式



1/19 越越PRの授業

2月27日(日)に放映された、FUKUI SDGs AWARDSの特別番組の撮影のため、FBC(福井放送)のアナウンサー亀島愛永さんとカメラマンの藤田大樹さんが、1年生の本番に向けた練習風景や受賞後の喜びを分かち合う様子などを撮影されました。持続可能な越越地区を目指すために取り組んだ「越DGs」を様々な形で評価していただくことができました。

テレビ局が取材に来ました!

「FUKUI SDGs AWARDS」の最終審査会の発表の様子は右のQRコードから御覧になることができます。

【発表】 47分35秒～ 【表彰式】 5時間19分45秒～



FUKUI SDGs AWARDS 2021 最終審査会

2022 1.30 Sun
ハピリン3F ハピリンホール
OPEN 12:30
START 13:00

※本会と関係のない
お問い合わせは各担当にお任せください

決意を胸に、立志式

2月28日(月)に、2年生が立志式を挙行しました。コロナウイルス感染症の感染拡大により、制限がある中で

式の中では、生徒それぞれが書いた啓発録をもとに、自分自身がどのような大人になっていきたいのかを保護者の前で発表していました。初めてのことで緊張した人が多かったことと思いますが、全員が自分の強い意志を話していました。2年生がこれからどのような大人になるのか、期待しています。



〈2年生の決意〉「どんな大人になりたいですか？」

- ・向上心もち、何事にも挑戦できるような大人になりたい
- ・しっかり自分の目標と考え方をもち、真っ直ぐに頑張れる大人になりたい
- ・みんなから信頼されるような大人になりたい
- ・何事にも全力で頑張れるような大人になりたい



卒業式 ～新しい世界への旅立ち～

今年度、越廼中学校を卒業する4名の卒業生に「高校で取り組んでみたいことは？」について聞いてみました。それぞれ、たくさんの思い出があり、その経験を高校でもいかしたいと考えているようです。

河川 彰羽さん

越廼 PR で身につけた発表する力や計画して物事を進める力をいかして、高校付近の地区の発展につなげていきたいと思えます。気になることをたくさん探究していこうと思えます。

塚本 大晴さん

進学する高校でしか学べない専門的な知識を学ぶことです。自分は、電子電気のことにとっても興味があり、どんなことが高校で学べるのかとてもワクワクしています。

室木 空さん

部活動です。僕はバスケットボール部に入りたいと思っています。中学校で初めて部活動を経験して部活動の楽しさを知りました。高校では、新しい友だちと、協力しながら部活動を楽しみたいです。

山下 咲さん

勉強ももちろん大切ですが、部活動を頑張りたいです。どんな部活動に入るのか決めていませんが、新しい友だちとたくさん努力しながら、実力をつけて大会などで優勝します。

